

法人の経営状況等

令和6年7月19日作成

1 団体概要

団体名	公益財団法人高知市文化振興事業団	設立年月日	昭和59年5月30日
代表者	理事長 脇口 宏	作成担当部署	総務部文化振興課
所在地	高知市九反田2番1号		
電話番号	088-883-5071	HPアドレス	https://www.kfca.jp/
資本金(基本財産)	10,000千円	市出資額	10,000千円
		市出資割合	100%
設立目的	市民の文化活動の振興並びに市民の幅広い学習活動や学習成果の活用等に資する事業を行い、もって豊かな市民文化の創造と文化的な都市づくりに寄与することを目的とする。		
業務内容	(1) 市民の文化活動の振興に資する展覧会、演奏会、発表会、講演会等の開催 (2) 学術研究の助成及び出版物の発行 (3) 美術品・文化財等の収集、保存 (4) 市民の自主的文化活動の助成 (5) 市民文化の振興に関する調査研究 (6) 高知市の委託を受けて行う市民の生涯学習活動の振興に関する事業の実施 (7) その他定款に定める目的を達成するために必要な事業		

※令和6年4月1日現在

2 財務状況

貸借対照表	項目	金額(千円)			損益計算書	項目	金額(千円)		
		3年度	4年度	5年度			3年度	4年度	5年度
	総資産	98,069	95,897	89,022		総収入	223,373	183,428	249,670
	負債	39,344	35,784	30,035		(うち市からの補助金・委託金)	(185,153)	(166,610)	(215,724)
	(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)		経常損益	3,095	1,976	90
	純資産	58,725	60,113	58,987		当期損益	3,095	1,388	90
	利益剰余金	46,893	48,281	48,371		減価償却前当期損益	3,417	1,533	147

※公益財団法人については、下記について公益法人会計基準により読み替えてください。

(1) 貸借対照表

純資産 ⇒ 正味財産合計

利益剰余金 ⇒ 一般正味財産

(2) 損益計算書

損益計算書 ⇒ 正味財産増減計算書

総収入(=売上高+営業外利益+特別利益) ⇒ 総収入(=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増減額)

経常損益 ⇒ 当期経常増減額

当期損益 ⇒ 当期一般正味財産増減額

3 役職員の状況

役員数	役員平均年齢	役員平均年収	職員数	職員平均年齢	職員平均年収
1人	- 歳	- 千円	18人	44.27歳	4,992千円

※人数及び年齢は令和6年3月31日時点。平均年収は令和5年度。

※役員は、常勤役員であり、非常勤の役員10名(うち市職員3名)を含まない。

※職員は、正規職員(うち市OB1名)であり、市派遣1名及び臨時・非常勤その他6名を含まない。

※常勤役員、正規職員が1名のみの場合は、平均年齢及び平均年収欄には「-」と表示する。

4 団体への市の関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的, 内容, 算出根拠等)
	3年度	4年度	5年度	
① 補助金(助成金)	44,885	58,033	69,331	文化プラザ事業費補助金, 高知市文化振興事業団運営費補助金
② 利子補給金	0	0	0	-
③ 税の減免等	64	64	60	法人市民税
④ その他()	0	0	0	-
小計	44,949	58,097	69,391	-
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0	-
⑥ 出資金, 低利貸付等に伴う機会費用	0	0	0	-
小計	0	0	0	-
合計	44,949	58,097	69,391	-
(参考)委託料	140,268	108,577	146,392	中央公民館及びまんが館運営業務, 中央公民館事業, まんが館事業, 文化祭事業

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的, 内容, 算出根拠等)
	3年度	4年度	5年度	
① 損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	-
(将来負担額)	0	0	0	
(将来負担算入率)	0	0	0	
② 貸付金残高	0	0	0	-
③ 出資金	10,000	10,000	10,000	基本財産
合計	10,000	10,000	10,000	-

5 地方公共団体による監査結果

・令和5年度中の地方公共団体による監査なし。